

同 志 社 大 学

2009 年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2010 年 3 月 17 日提出

所 属	職 名	氏 名
文 学 部	教 授	工 藤 和 男
研 究 題 目	倫理的実践の現象学的解明と現代倫理の諸問題	
研 究 成 果 の 概 要	<p>研究計画の内、「1. 倫理的実践の現象学的解明と実践的価値の構成的分析」については、フッサールの『倫理学入門』（全集 37 巻）をテキストにして特に大学院の演習と重ねて研究を進めている。特に「技術論としての倫理学」というフッサール独自の立場について考究したが、論文という形を取るに至らなかった。また、「2. 現代社会の倫理的諸問題を捉え直す基礎的図式」については、特に功利主義とカント倫理学の補足関係について研究を進めた。その成果は、『いのちとすまいの倫理学』改定版（晃洋書房、2010 年 4 月）の改訂作業に生かされた。</p>	